



ESI[tronic] Evolution

News 2024 | 2

- **ESI[tronic] Evolution:**
 - Original Documents: Expansion of vehicle brands
 - New features: Improved efficiency and extension of the ESI Ticket function
- **End of Support announcement for KTS 530 / KTS 540 / KTS 570**
- **SDA 2021 until today**

ESI[tronic] Evolution

Original Documents: Expansion of vehicle brands



ESI[tronic] Evolution 内のオリジナルドキュメント機能が、可能な限り最高のエクスペリエンスを提供するために継続的に開発されていることを発表できることを嬉しく思います。2024/2 アップデートのインストールにより、Fiat ブランドのオリジナルメンテナンスマニュアルデータにアクセスできるようになりました。

ESI[tronic] Evolution 内のオリジナルドキュメントのこの拡張により、ワークショップでのメンテナンスと修理作業の専門的かつ効率的に改善され、必要な作業に関する最も信頼性の高い最新情報にすぐにアクセスできるようになりました。

新しいブランドにアクセスするには、スタート画面で [オリジナルドキュメント] タイルをクリックし、オリジナルドキュメントの車両 ID 内で目的のモデルとともにブランド Fiat を選択するだけで迅速かつ簡単、手間をかけずに必要な情報を見つけることができます。

最も良い点は、この情報は SIS ライセンスの契約がされているユーザーであれば制限なくご覧いただけることです。ただし、このオリジナルドキュメント機能には、カーメーカーが設定する固有の国制限が適用される場合があることにご注意ください。

当社は、メンテナンスや修理作業に関して、正確かつ包括的な情報にアクセスできることが重要であることを理解しています。そのため私たちは今後も ESI[tronic] Evolution 内のオリジナルドキュメント機能の継続的な開発と拡張に取り組んでいます。

ESI[tronic] Evolution

New features: Improved efficiency and extension of the ESI Ticket function

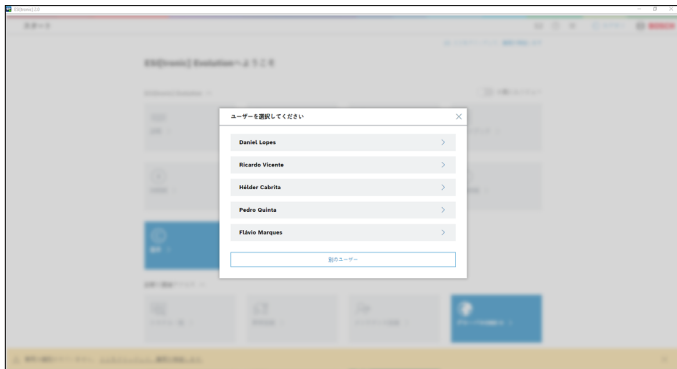


多くの方が既にご存知かと思いますが、ESI[tronic]Evolutionソフトウェアではユーザーが個人のSingleKey-IDアカウントでログインでき、さまざまな便利な機能にアクセスできます。例えばお気に入りの表示、ESI[tronic]内で「Bosch Connected Repair Cloud」を使用して作業指示の直接受け入れ、その後の処理、そして車両のセキュリティーロック解除の「Secure Diagnostic Access function」(SDA)を利用する機能が含まれています。

最新の 2024/2 アップデートにより、ESI[tronic] Evolution はワークショップ設定内で複数のアカウントのサポートを強化しました。ユーザーがログインまたはユーザーを切り替える必要がある場合、ソフトウェアは最近使用した 5 つのアカウントを簡単に選択できるように表示します。

目的の名前をクリックするだけで、ユーザーはパスワードを入力でき貴重な時間を節約できます。

この改善は、日々のワークショップ活動をより効率的かつ生産的にすることを目的としています。



End of Support announcement for KTS 530 / KTS 540 / KTS 570



診断ツールのサポートに関する重要なお知らせです。

ESI[tronic] Evolution 2025/1 のリリース以降は、診断テスター KTS 530、KTS 540、および KTS 570 はサポートされなくなることをお知らせします。

これらのテスターを引き続き使用したい場合は、古い ESI[tronic] Evolution バージョンを使用し続けることで、診断機の利用不可能になる時間を避けることができます。

ただ、この回避策は ESI[tronic] Evolution の最新の機能にアクセス出来ません。

また改善や修正された機能をご利用出来ないという点では理想的ではありません。

この機会に是非、最新モデル KTS 560 または KTS 590 へのアップグレードを検討されることをお願いいたします。

KTS 560、KTS 590は、強化/向上した機能とパフォーマンス、そして最新の ESI[tronic] Evolution ソフトウェアとの互換性を提供します。KTSのアップグレードすることで、ポッシュから提供される最新のサービスとサポートを引き続き確実に受けられるようになります。

SDA 2021 until today



2021年以降、ボッシュは皆様にSecure Diagnostic Access(SDA)を提供しております。

ESI[tronic] Evolution SDパッケージに標準化されたソリューションであるSDAにより、参画する車両メーカーの車両に搭載されたセキュリティ保護されたシステムに、安全にアクセスし診断することができます。

現在、SDAは20以上の自動車ブランドが含まれており、その数は増え続けています。(*一部カーメカは日本では公開されていません)例えば運転支援システムの調整やサービス通知のリセット等、特定の診断項目については、自動車メーカー固有のアクセス許可を得なければ出来ません。またさまざまなメーカーがそれぞれ保護されたシステムへのアクセス要件や支払い構造を持ち、さらに独自のセキュリティーソリューションを持っています。これをカーメーカー毎に一つ一つ契約したり、またそれぞれの契約や支払いを管理することは、整備業者にとって技術的にも管理上にも課題になります。

ESI[tronic]のSDAは、これらを一括管理し事務的な面倒を排除できます。そして保護されたシステムへ簡単にアクセスできます。なお、SDAを利用するには、有効なライセンス(SD)、KTS560または、KTS590とインターネット接続が必要になります。

ボッシュはSDAの範囲をさらに拡大するために、自動車メーカーと積極的に協議を行っています。その結果、2024年にはさらに多くの自動車メーカーがSDAに加わります。

SDAに関する詳細情報や整備工場に役立つヒントについては、ヘルプセンター「ESI[tronic]Evolution」をご覧ください。



02.2022

Fiat
Abarth
Alfa Romeo
Jeep
Chrysler
Dodge/RAM
Lancia



08.2021

Volkswagen
Audi
Seat
Cupra
Skoda



06.2022

Mercedes-Benz



09.2022

Ford



Porsche



12.2022

Renault
Dacia



05.2023

Hyundai
Kia



08.2023

Volvo



10.2023

Nissan



Subaru



11.2023

Polestar



* エリアにより公開範囲が変わります